

令和2年度第1回青森市健康福祉審議会地域保健専門分科会 会議概要

日 時：令和2年7月15日（水） 18時30分～19時50分

場 所：青森市保健所（元気プラザ）1F 会議室

出席委員：高谷和彦委員、近井宏樹委員、成田祥耕委員、成田憲雄委員
畑中和紀委員、蝦名宏美委員
《計6名》

欠席委員：なし

事務局：青森市保健部長 浦田浩美
青森市保健所長 野村由美子
青森市保健部次長兼保健所副所長 山口朋子
保健部参事生活衛生課長事務取扱 佐々木祐子
健康づくり推進課長 榊 乃里子
あおもり親子はぐくみプラザ所長 三浦裕子
浪岡事務所健康福祉課長 小形麻理
健康づくり推進課 健康寿命対策室長 佐々木正幸
健康づくり推進課 健康寿命対策室主査 今本裕士
《計9名》

会議次第

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 青森市保健部長あいさつ
- 4 案件
(1) 「元気都市あおもり健康づくり推進計画」一部改定の方向性等について
(2) 「元気都市あおもり健康づくり推進計画」進捗状況について
- 5 その他
- 6 閉会

議事要旨

案件1) 「元気都市あおもり健康づくり推進計画」一部改定の方向性等について
事務局（健康づくり推進課長）から資料1、資料2、資料2-1に沿って説明。

質疑応答 意見無し

案件 (2) 「元気都市あおもり健康づくり推進計画」進捗状況について

事務局（健康づくり推進課長）から資料3、資料3-1に沿って説明。

質疑応答

主な質疑応答は以下のとおり

- （委員） 胃がん検診の今後の取組について、令和2年度から2か年かけて40代の偶数年齢の方に対しABC胃がんリスク検診を実施することだが、2か年で終了するのか。
- ◇（事務局） 令和2年度と令和3年度は40代偶数年の方を対象に実施（R2年度は49歳の方も対象）し、3年目以降は40歳の方を対象としたいと考えている。しかし、1年目2年目で受診できていない方も出てくることから、配慮したいと考えている。

- （委員） ABC胃がんリスク検診は、2か年で40代の方全員を網羅する計画だとすれば、結果を出して終了となるのか。
- ◇（事務局） ABC胃がんリスク検診は、3年目は40歳になる方が対象。50歳からは胃内視鏡検査か胃部エックス線検査のどちらか。胃内視鏡検査は偶数の2年おきに実施となる。2年後には胃内視鏡検査か胃部エックス線検査となり、胃部エックス線検査は毎年受診できる。

- （委員） がん重症化予防の精密検査受診率の評価について、集団での精密検査対象者が不在等により状況把握することが困難であったと記載されているが、どのような状況なのか。また、未把握者はどのくらいか。
- ◇（事務局） 精密検査対象者に連絡を取ったが、不在等で確認が取れなかったということ。平成30年度データだと要精密検査者数1,256人のうち、実際に受診した方は1,096人となり、未把握者は164人である。

- （委員） コロナウイルスの影響もあり、国から不要不急の外出は控えるよう指示がありセミナー等は開催しにくい状況にあると思うが、本計画の進捗及び目標値をどの程度まで達成するつもりなのか。
- ◇（事務局） コロナウイルスの発生状況に応じて、その都度開催を見直しながら実施しているが、目標値を設定したのが計画作成当初のものであるため、どこまでと明言するのは難しい。今後は新しい生活様式の中で事業のやり方等工夫しながらやっていきたい。

- （委員） 今後は新しい生活様式ということを織り込んでいかないと同じ事を繰り返すことから、その部分も考えなければならない。

- （委員） 喫煙に関して、同居家族が乳幼児の近くで喫煙している割合が増えている中で父親の喫煙率が高いとの説明があったが、それは今に始まったことではないと思う。また、煙が出ない加熱式たばこは大丈夫でしょと聞かれるが、割合が増えた要因として関連があるのか情報があれば教えていただきたい。
- ◇（事務局） 4か月児健診、1歳6か月児健診、3歳児健診を行っているが、4か月児健診で、78.8%が父親であった。吸っている方は電子たばこに変えたから大丈夫という方もいるが、たばこを乳幼児の近くで吸わないという大切さを母子手帳交付時や乳幼児健診、子育て教室時など様々な機会伝えていく。

- （委員） 電子たばこだから大丈夫と思われている方も多いが、実際はどうか。
- ◇（事務局） 本年4月1日の改正健康増進法に伴い、屋内での喫煙が原則禁止となり、加熱式たばこも当然規制の対象となる。ニコチンの含まない電子たばこであれば規制の対象外となるものの、施設側が禁止するなど独自でルールを定めることもできる。しかしながら有害であることから、禁煙に協力願いたい。

- （委員） 肥満の割合について特定健診データで把握しているとのことだが、肥満の指標は国に合わせてBMIだけで評価しているのか。内臓脂肪の把握も重要だと思う。体脂肪を指標にはしていないのか。また、腹囲も指標にはしていないのか。
- ◇（事務局） 肥満の割合を集計できるのが特定健康診査の肥満割合である。体脂肪及び腹囲については指標にしていない。